

シルバー狭山

THE SAYAMA SILVER HUMAN RESOURCES CENTER

公益社団法人(埼玉県知事認定)
狭山市シルバー人材センター

〒350-1304
狭山市狭山台1丁目21番地
電話 04(2935)4312
FAX 04(2999)6116
e-mail sayama@sjc.ne.jp
<https://webc.sjc.ne.jp/sayama/>



謹賀新年

東松山市「やまのいなりじんじ箭弓稲荷神社」※勝負ごとに関する「何事にも打ち勝つ」というご利益があるといわれる

入間川西1班 平本 進氏 提供



2024
1
JAN

目次	● 表紙(写真と目次)..... (1)
	● 理事長 新年のご挨拶・センター運営に携わる役員一覧表... (2)
	● 市長 新年のご挨拶・市長・議長への要請活動..... (3)
	● 理事会・令和5年表彰者..... (4)
	● 安全標語とヒヤリ・ハット体験記..... (5)
	● 働く仲間(入曾地域交流センター)..... (6)
	● 市道クリーン作戦(入曾地区)・私(奥富地区)..... (7)
	● 狭山市商工祭・元気プラザ構内除草..... (8)
	● 第33回シルバー会員作品展..... (9)
	● 普通救命講習会・刈払機の講習会..... (10)
	● 親睦会活動報告..... (11)
	● 新会員紹介・文芸コーナー・募集のお知らせ..... (12)



新年あけまして
おめでとう
ございます

新年のご挨拶

公益社団法人 狭山市シルバー人材センター 理事長 清原 英雄

会員の皆様には、ご家族ともども、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り役員一同厚く感謝申し上げます。

昨年は、コロナによる自粛も解除されコロナ前の日常に戻ってきたことから、センターの年間予定されている行事も実施され多くの会員さんの交流の機会ができました。これも、会員の皆様のご支援ご協力により実施、参加できました、お礼申し上げます。

さて、今後も、高齢化率は一段

と進む中であってシルバー人材センターの果たす役割はますます重要であると考えます。蓄積された知識・経験を活かして地域社会の支えとなるよう一人でも多くの会員さんに就業していただき、健康で意欲を持ち続けながら生涯を送ることの生涯現役社会の実現を目指していきたいと思えます。

また、昨年10月から実施された「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」によりセンターに多額の消費税納税負担が生じる事になります。継続的運営を維持していくためにも、期初の事業計画を推進達成することが重要となります。

本年も、地域社会等から必要とされる法人として「自主・自立・共働・共助」という共通理念の

と、センターの事業運営に役員一同全力で取り組んでまいりますので、会員の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

会員の皆様はじめ、ご家族様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和5年度 部会名簿一覧表

部会	構成員		
総務 財政	◎中谷勝己 清原英雄	○土田 盈 室井 豊	宮澤弘子 神山孝之
就業	◎神岡守忠 室井 豊	○山本八四郎 神山孝之	
安全	◎小口辰夫 室井 豊	○兼平春雄 神山孝之	
広報	◎大内輝夫 室井 豊	○小沢万司 神山孝之	

※◎部会長 ○副部会長

シルバー人材センター運営に携わる役員一覧表

理事	常務理事 兼事務局長	副理事長	理事長
濱田 美佳	神山 孝之	室井 豊	清原 英雄
大内 輝夫			
小沢 万司			
兼平 春雄			
神岡 守忠			
小口 辰夫			
土田 盈			
中谷 勝己			
宮澤 弘子			
山本 八四郎			
岩田 光伸			
三ツ木 正幸			



新年のご挨拶

狭山市長 小谷野 剛

明けまして
おめでどう
ございます

狭山市シルバー人材センターの
会員の皆様におかれましては、新
春を健やかに迎えのことと、謹
んでお慶び申し上げます。

また、日頃より「自主・自立・
共働・共助」の理念のもと、高齢
者の就業の促進等を通じて社会貢
献を果たされていることに対し
して、心から感謝を申し上げます。
さて、人生100年時代といわ
れる今日において、高齢者が生涯
現役として多様な形で社会参加す
ることが求められている中、活力
ある高齢社会を支える地域の中核
的な組織として、シルバー人材セ

ンターの担う役割は一層重要なも
のとなっております。

本市といたしましても、高齢者
が豊かな知識や能力を生かし、社
会を支える一員として、自主的・
自発的に就業することや地域活動
又は文化教養活動など、幅広く社
会に参加し貢献していただけるよ
う、今後ともシルバー人材センタ
ーの運営を支援して参りたいと考
えております。

貴センターにおかれましては、
新規入会者の促進に努めていた
だくとともに、会員の皆様が長
年培ってこられた技術や経験を
活かせるような就業先の紹介や
会員のニーズに応えられる新た
な職の開拓に取り組んでいただ
き、本市が進める「高齢者一人

ひとり住み慣れた地域で、互
いにつながり支え合い、いきい
きと安心して生活できるまち」
を目指して、その一翼を担ってい
ただきたいと思っております。

結びに、貴センターの益々の発
展と会員皆様方のご健勝とご多幸
を心からお祈り申し上げます。
新年のごあいさついたします。



清原理事長が市長・議長へ要請活動を行いました

令和5年度全国シルバー人材センター事業協会総会での決議を受けて、去る8月22日(火)に小谷野剛市長及び三浦和也狭山市議会議長へ、『地域社会に貢献するシルバー人材センターの決議と支援の要望』について要請活動を行いました。

(写真は小谷野市長へ要請する清原理事長)



理事会

第 4 回理事会 8 月 15 日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会の承認について
 - (2) 公益社団法人狭山市シルバー人材センター会員就業規程の一部を改正する規程(案)
 - (3) シルバーの日の実施事業について
 - (4) 事業報告会について
 - (5) 第 33 回会員作品展について
 - (6) その他
- ◎報告
- (イ) 第 43 回狭山市商工祭について
 - (1) 会員の 7 月入会承認結果について
 - (2) 7 月度事業実績
 - (3) 月次収支報告
 - (4) 部会報告
 - (5) 全シ協会定時総会の決議の市長及び議長への要請について
 - (6) 市道クリーン作戦について
 - (7) その他
- 議題についてはすべて承認

第 5 回理事会 10 月 17 日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会承認について
 - (2) 令和 5 年度収支補正予算について
 - (3) 就業ニュースについて
 - (4) その他
- ◎報告
- (1) 会員の 9 月入会承認結果について
 - (2) 9 月度事業実績について
 - (3) 8 月度月次収支報告について
 - (4) 部会報告
 - (5) 常勤理事の職務執行状況の報告
 - (6) その他
- (イ) インボイス導入について
- (ロ) 商工祭について
- (ハ) 元気プラザ構内除草
- ・安全標語とヒヤリハットの表彰
- ・交通安全講習会
- (ニ) 会員作品展について
- 議題についてはすべて承認

令和五年表彰者

8 月 15 日(火)の第 4 回理事会に先駆けて令和 5 年度の表彰式が行われ表彰者一人一人に、清原理事長から表彰状、感謝状が授与されました。

〈会員表彰〉

●表彰規定第 2 条第 1 項第 1 号

正会員として 5 年以上、かつ地域班長として 4 年以上に亘りセンター事業に貢献し、その功績が顕著であると認められる会員

- ・奥富 3 班
- ・横山 実……………班長 4 年
- ・柏原 4 班
- ・中谷 勝己……………班長 6 年
- ・柏原 6 班
- ・佐藤 政廣……………班長 6 年
- ・水富 12 班
- ・城下 潔……………班長 5 年
- ・狭山台 1 班
- ・高橋 勲……………班長 5 年

〈役員表彰〉

●表彰規定第 2 条第 1 項第 3 号

センター役員として 1 期以上在任し、退任した者

- ・入間川東 3 班
- ・近藤 俊則……………理事 3 年

〈その他〉

○表彰規定第 2 条第 1 項第 4 号

その他センターの発展に著しく貢献したと認められた者

- ・入間川東 2 班
- ・茂出木 一夫……………班長 10 年
- ・入 曾 10 班
- ・與田 芳樹……………班長 10 年
- ・水 富 10 班
- ・小池 征夫……………班長 10 年

シルバー人材センター

基本理念

自主 (センターを私たちのものとして考えます)

自立 (センターを私たちの力で育てます)

共働 (私たち会員は共に仲良く働きます)

共助 (私たち会員は互いに助け合います)

ヒヤリ・ハット体験談、安全標語と安全就業



安全部会長
小口 辰夫

令和5年度のヒヤリ・ハット体験談及び安全標語について会員の皆様に募ったところ、ヒヤリ・ハット6点、安全標語20点の応募がありました。

この催しにつきましては安全事故防止を図り、安全な就業に寄与するための施策の一環として例年行っています。

安全部会により2回にわたり厳正に選考を重ねた結果、ヒヤリ・ハット優秀賞1点、安全標語優秀賞1点、努力賞2点を選考しました。

ヒヤリ・ハットは柏原1班石井恭子さん、安全標語優秀賞は奥富3班兼平春雄さん、努力賞は奥富4班栗原達夫さんと入間川東13班の小名木和一さんでした。ヒヤリ・ハットは割愛させてい

ただきますが安全標語は次のとおりです。

●優秀賞 (敬称略)

目指そう、無事故
一人ひとりの安全意識
奥富3班 兼平 春雄

●努力賞

慣れた頃
初心忘れず 安全意識
奥富4班 栗原 達夫

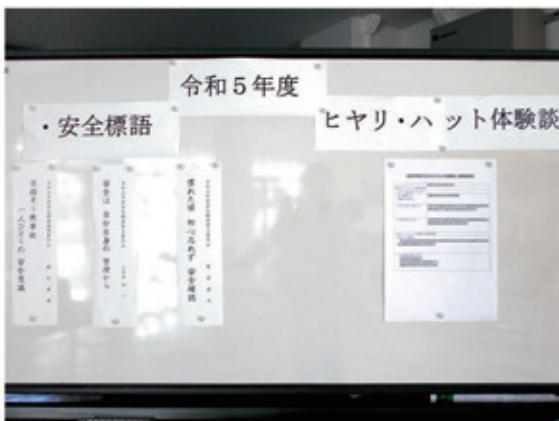
安全は、
自分自身の 管理から
入間川東13班 小名木 和一

10月14日(土)の元氣プラザボランティア除草終了後に室井副理事長よりそれぞれ表彰され、賞状及び副賞が授与されました。



当シルバー人材センターでは昨年度に比べ、今年度は就業中の事故が倍増しています。特に就業中の会員の事故が多発しています。原因は高齢化に伴う足腰の衰え、運動能力の低下によるものと思われるつまづき、転倒によるものです。気持は若い時のままですが身体は衰えは現実的なものです。安全、事故防止は何事より最優先です。事故なく怪我なく有意義なシルバーライフを送るためにも安全意識を高めましょう。

優秀賞の安全標語は令和5年度11月号速報版から向こう一年間掲載しますので安全就業の一助として活用して頂ければ幸いです。



働く仲間

入曽地域交流センター



入曽9班
山神 正彰

私たちの就業する入曽地域交流センターは入曽駅東口から約500m(徒歩約6分)で旧入間中学校跡地に、令和2年4月に入曽公民館機能を継承し、かつ地域住民の交流を深める為に交流スペースやキッズルームを設置し新しく開所されました。交流スペースについては学生さんや社会人の方々が試験勉強や自己啓発等で夜遅くまで利用されています。またキッズルームは幼い子供さんと親御さんが一緒に楽しく遊べる場として気軽に利用されています。

さて我々シルバーの事は管理業務・男性6名、清掃業務・女性5名で行っています。

管理業務の就業時間は3ペアで

平日は17時15分〜22時15分、日曜祭日は早番8時〜17時30分、遅番17時15分〜22時15分をシフトを組んで行っています。

業務内容は

- 一、施設の解錠・施錠/照明の点灯・消灯/空調設備の始動・停止/火の元確認/館内外の見回り等の施設・設備管理
 - 二、許可書(領収書)の受け渡し/使用料の収納とレジスターによる金銭管理/鍵の貸出と受け取り等の収受に係る業務
 - 三、来館者の確認/電話の対応/物品の貸出/必要に応じて館内放送等の利用者への対応
- 等々多岐に渡る仕事をこなしています。

全員が集まることは3月の防災訓練以外はありませんが業務連絡ノートやグループラインで情報共有し、レスポンス良く利用者及び交流センターに対応するよう全員心がけています。

メンバー全員新しく綺麗な施設で働く事の喜びと共に子供たちから高齢者の方まで幅広い年齢層に

ご利用いただき地域住民の方々に愛される施設にするよう明るく元気に働いています。

清掃業務の就業時間は午前は8時〜12時、午後は12時〜16時で1日2人でシフトを組んで行っています。

業務内容は

- 一、玄関・階段・廊下/各室・交流スペース/トイレ・給湯室/事務室/館庭・駐車場の掃除
 - 二、ゴミの分別
 - 三、雑巾、ふきん等の洗濯
- 等広範囲に及びますが仲間や利用者等を大事にし明るい笑顔と挨拶を心掛けています。

清掃グループも全員集まる事はございませんが、連絡ノートで情報の意思疎通を図り、清潔で快適に施設をご利用いただけるよう取り組んでいます。

*管理グループ、清掃グループ共に連絡を密にし、地域住民の方々の為として自分の健康の為明るく元気に頑張っています。



狭山市
入曽地域交流センター

入曽地域交流センター



山神正彰



佐藤 誠



山形 正



小平光夫



濱野廣志



森田正義

・管理業務



吉村京子



井上美子



神戸逸子



遠藤武子



後藤ウタ子

・清掃業務

入曾 市道クリーン作戦



入曾地区委員長
神岡 守忠

令和5年度第2回市道クリーン作戦が9月9日(土)入曾地区で行われました。前日は台風13号の影響で、早朝より一日中大雨が降り心配されましたが、当日は良く晴れて無事行うことができました。入曾地区は、フラワーヒル(西武バス折り返し場所)と若葉台児童公園の二か所へ参加者が集合し指定場所を作業します。

当日、参加者は7時までに指定場所に集合し、7時より班ごとに整列し、点呼を取り、注意事項、作業方法を説明する。

- 1、安全第一を徹底すること。特に車道側を清掃する会員はあまり車道にはみ出さないこと。歩道側を清掃する会員は歩行者の妨げにならないよう、会員に声を掛け合うようにする。
- 2、作業は45分間作業し15分休憩



作業風景

- 3、休憩中のトイレは指定された方のトイレを借りているのできれいに使用し、必ず水を流して使用すること。
- 今回の市道クリーン作戦が怪我や事故がなく無事終了できたのは、班長さんや参加された会員の皆さんのご協力があったからこそと感謝する次第です。フラワーヒル参加者26名、若葉台参加者18名が参加しました。市道クリーン作戦は地域貢献作業であり、これからもできるだけ多くの会員が参加してもらいたいと思います。

私



奥富3班
加藤 一夫

長年勤務した会社を退職し、地元狭山の人との交流を求め、シルバー人材センターに登録して7年が過ぎました。

第二の人生の始めに、自分で何ができるか考えていた。そして、私の場合は一度人が作っているものを自分一人で作ってみようと思いい、スーパーで売られているような、立派な「人参」を一本作ることを計画し、実行に移すことにした。

一年目で商品価値のある人参を作ることができたか？結果はNOでした。そんなに簡単に素人が一回目でお金を取るほどの人参を作れることは皆無に等しいのです。

そこには幾つものノウハウが必要なのです。種蒔けど芽が出ず2

回3回と種蒔き、やっと芽が出た。蒔いた種が1か所に集中、間引きをして苗の間を適度な広さにする。雑草が生えてくる、病気が発生し枯れる、虫が葉を食、べて荒らす、天気が続く水やりをする、なかなか成長せず肥料を与える等、幾多の阻害要因を取り除き人参らしくなった。晩秋、何本かの中から良さそうなのを引き抜き収穫してみると、身割れ、タコ足、短足、やっとな。一本商品価値のある人参が採れた。

人参作りのように一本の成功にたどり着くには、成功するまで連続の失敗、困難にくじけず障害を取り除き、成功するまで挑戦する信念がある人のみ、一本の人参を作り、また大量の商品(人参)を作る事が出来るのではないか。

例えば人参作りにしましたが、人生の長い戦いの為の体力作りと頑強な精神作りに私は32歳から毎日ランニングをし続け40数年、現在に至っています。また、明日も狭山の何処かを走っていることでしょう。(一日90分)

第43回狭山市商工祭

第43回狭山市商工祭が10月22日(日)に好天に恵まれて、狭山市西口広場・芝生広場・バス停留所で開催されました。狭山市シルバー人材センターも「事業普及啓発月間」にあたり、狭山市シルバー人材センターの事業紹介と会員募集及び就業機会の拡大を図ることを目的として参加しました。

例年参加している「編物班」「手作り班」を中心として「親睦会」の会員から提供された商品及び事務局の有志による野菜の販売が行われました。今回の展示場所は商工祭の本部席の近くの絶好の場所でしたので、販売目標を達成できました。

また、参加目標の狭山市シルバー人材センターの事業紹介・会員募集就業機会の拡大に関しては、理事並びに事務局職員が交代で「チラシ」の配布を実施し市民の皆さんにPRできたと思います。

記・広報部会



社会貢献事業 狭山元氣プラザ構内除草

毎年10月第3土曜日は「シルバーの日」です。全国のシルバー人材センターでは、社会貢献のボランティア活動を実施しています。狭山市シルバー人材センターでは毎年元氣プラザ構内の除草作業をしています。第9回目の今回は、10月14日(土)に80名の会員の参加を頂き実施されました。

快晴に恵まれ、室井副理事長のあいさつ、小口安全部会長による手足と身体ストレッチ体操、神山事務局長による除草作業の手順説明を受け、構内東側駐車場のフェンス沿いを8地区で分担し9時15分から10時まで行い、お陰様で大変きれいになりました。参加会員の皆様ありがとうございました。

除草作業の後、エントランスホールで、令和5年度の「安全標語」3件と「ヒヤリ・ハット」の表彰式が行われました。詳細は5ページをご覧ください。

これらの安全標語は来年の10月までシルバー狭山速報版に年間通して掲載されます。

引き続き10時15分からは、狭山市交通指導員による「交通安全講習会」が行われ、自転車乗車時のヘルメット着用の大切さを、生卵落下実演で学び、参加者全員の安全意識が大いに啓発されました。

記・広報部会



第33回
シルバー会員
作品展

令和5年11月29日(水)
 12月1日(金)

於・狭山元氣プラザ
 エントランスホール

第33回シルバー会員作品展が11月29日(水)から12月1日(金)まで狭山元氣プラザ・エントランスホールで開催されました。

この作品展はシルバー人材センター事業普及啓発の一環としておこなわれ、多くの会員から素晴らしい作品を出品していただきました。作品は写真・絵画・絵手紙・手作り品等で狭山元氣プラザを利用していらっしゃる市民の方々・会員の方々に楽しんでいただけたと思われず。出展していただいた会員の方に感謝申し上げますと共に、会場準備等にご協力いただいた各位に御礼申し上げます。

記・広報部会



普通救命講習会

11月20日(月) 9時30分からコロナ感染症のため実施できなかつた普通救命講習会が狭山消防署において、富士見消防分署の救命士を講師に迎えて開催されました。参加者はシルバー会員、事務局員の13名でした。

初めに、救命の連鎖と一時救命処置の必要性について説明がありました。「救命の連鎖」は突然のけがや病気で最も重篤で緊急を要するもので、突然死を回避し社会復帰に導くために必要となり、4つの要素によって構成されています。一つ目は「心停止の予防」

生活習慣病によるリスクを低下させることが重要ですが、初期症状の段階で早めに治療を受け未然に防ぐ。

二つ目は「早期認識と通報」突然倒れた人や反応のない人を見たら直ちに心停止を疑い、119番通報とAEDの手配をし、救急隊が早く到着するよう努める。

三つ目は「一時救命処置」

心肺蘇生法とAEDで、市民が直ちにできる処置であり、心停止傷病者の社会復帰を大きく左右する最大の要素。

四つ目は、救急救命士や医師による高度な救命処置の二次救命処置と病院での集中治療。

最初の三つが市民に行われることが救命につながり「救命の連鎖」を支える重要な役割を担っています。

その後は、「心肺蘇生法の手順」「AEDの使用手順」等をグループに分かれて実技演習を行いました。最後に異物除去法・止血法等を学び終了しました。講習で学んだことを現場において生かしていきたいと思えます。

記・広報部会



刈払機の講習会

10月25日(水) 秋の気配も深まりつつある中、昨年度に引き続き、元気プラザにて刈払機の講習会を開催しました。対象者は就業先で刈払機を使用して除草作業を行う会員やこれから新たに刈払機を使用することとなる会員であり、総勢13名の参加がありました。

近年、全国的にも草刈り・除草作業で刈払機などを使用した際、小石の跳ねによる自動車の窓ガラスの破損など「飛散させた物での損壊」が続出しており、損害賠償責任保険対応による事故の半数以上はこの草刈り・除草作業によるものであると言われています。

当センターでも今年度既に4件の事故が発生しており、飛び石事故を防止することが急務となっております。このような中、刈払機の正しい使い方を学び、事故防止を図るため外部講師を招いて講習を行いました。

講習内容は座学と実技に分かれ

て行われました。座学では動画や資料を使った講義が行われ、参加者は真剣な表情で講師の話を聴いていました。実技では外に出て刈払機を使用した実際の除草作業についての講習が行われました。エンジンの掛け方から始まり、正しい姿勢での使い方などを学び、安全の確保について知識を深めました。講習会終了後、参加者の皆さんの清々しい笑顔が印象的でした。

事務局



親睦会活動報告
都会の秋を見つけない
行ってききました!!

今年11月に入っても夏日が続く異常気象でしたが、当日(11日)は一気に冬が来たかのような寒い日になりました。

今回は朝ドラ「らんまん」の主人公のモデルとなった牧野富太郎博士が、亡くなるまで30余年を過ごした「牧野記念庭園」と、秋を感じられる「石神井公園」に行ってきました。

牧野記念庭園には、全国各地から集めた草木(約300種類)だけではなく、博士ゆかりの品々を展示する記念館と、研究・執筆のためにこもった書斎や書庫が当時のままに保存展示されています。

小門を入った左手には博士の胸像があり、その周辺には奥様の名前を付けた「スエコザサ」が植栽されており、まるで雑木林の中にあるような、ゆったりとした気持ち

ちになりました。

喧騒が薄れた穏やかな庭園に離れがたさを感じながら、次の目的地石神井公園へと向かいました。

石神井公園には自然豊かな「三宝寺池」と都会的な「石神井池」があります。

三宝寺池周辺は紅葉が始まり、木々の美しさに癒され、紅葉をしながらのおやつタイムと昼食は、目とお腹を満たしてくれました。

満足感を胸に、池のほとりを植物や鳥を眺めながら帰路の石神井公園駅へ：

都内とは思えない自然豊かな木々や草花に秋を満喫した一日でした。

皆様お疲れさまでした。

参加者48名と大人数でしたが、事故やけがもなく帰路につくことができました。「楽しかった」「またよろしく」の声にスタッフ一同感謝です。

親睦会・行事担当

親睦会員募集中

詳細については下記までお問い合わせください

親睦会事務局 小島

電話：04-2935-4312

E-mail：sayama-3@sjc.ne.jp



石神井公園でハイポーズ



庭園記念碑



庭園内散策

新会員紹介

令和 5 年 8 月 ~ 令和 5 年 11 月

14 班	13 班	12 班	11 班	11 班	7 班	7 班	5 班	4 班	・入曽地区	12 班	8 班	8 班	1 班	・入間川東地区	10 班	10 班	9 班	4 班	2 班	・入間川西地区	(班)	(氏名)			
久保田雄二	平野良典	指田勉	澤田司	林田博	森田貞子	大島真弓	山部修	佐藤稔		高橋愛子	長尾ま	吉澤エミ子	小田島博		荒木悦子	荒木修	内田豊美	岡野孝作	吉原宏昭						
2 班	・水富地区	7 班	6 班	6 班	4 班	4 班	3 班	・柏原地区	5 班	・奥富地区	10 班	10 班	8 班	6 班	6 班	6 班	5 班	5 班	4 班	1 班	1 班	1 班	1 班	1 班	・堀兼地区
大内詳三		田村達惠	川村和	岩田勝弘	安藤勝男	吉川工	加藤章		池上千恵子		松本二美枝	奥富辰雄	上山武雄	加藤清	久保井和江	西山吉雄	高石勲	小嶋辰己	飯島節子	鈴木富夫	佐々木忠徳	白幡美佐子	室井則雄	奥富健之	

会員募集中



お知り合いをご紹介ください

8 班	7 班	7 班	4 班	3 班	2 班	1 班	1 班	1 班	・狭山台地区	14 班	14 班	12 班	10 班	5 班	5 班	5 班	2 班
松本隆朗	松本暁子	齋藤薫	新井武	田村公	横山江	三上勇	長島京子	菊池郁子		中古味巖	服部廣	中島敏	岡田賢	日沼賢	新倉年	西山彰	鈴木二

この広報は地域班長さんの協力により会員のみなさんに配付されています。

文芸コーナー

短歌

水富 2 班 大阿久芳胤

跳ね兔から
バトン受け取り龍が飛ぶ
シルバー仲間未来輝く

飲み語り
丸っこくなり笑顔満つ
側にいるだけ価値のある友

生き甲斐は
他人の幸せ我が事に
金はなくても心豊かに

写真&文章募集のお知らせ

- ・シルバー狭山の表紙を飾る写真を提供お願いします。
- ・旅行、趣味、健康等のお話の提供をお願いします。
- ・シルバー人材センター広報部へ。